



- 年 (year)
- 一九一三 (1913) 共和四年成立
- 一九一四 (1914) 第一次大戦開始
- 一九一五 (1915) 二十一条提出
- 一九一六 (1916) 第一次大戦終結
- 一九一七 (1917) 第一次大戦終結
- 一九一八 (1918) 第一次大戦終結
- 一九一九 (1919) 第一次大戦終結
- 一九二〇 (1920) 第一次大戦終結
- 一九二一 (1921) 第一次大戦終結
- 一九二二 (1922) 第一次大戦終結
- 一九二三 (1923) 第一次大戦終結
- 一九二四 (1924) 第一次大戦終結
- 一九二五 (1925) 第一次大戦終結
- 一九二六 (1926) 第一次大戦終結
- 一九二七 (1927) 第一次大戦終結
- 一九二八 (1928) 第一次大戦終結
- 一九二九 (1929) 第一次大戦終結
- 一九三〇 (1930) 第一次大戦終結
- 一九三一 (1931) 第一次大戦終結
- 一九三二 (1932) 第一次大戦終結
- 一九三三 (1933) 第一次大戦終結
- 一九三四 (1934) 第一次大戦終結
- 一九三五 (1935) 第一次大戦終結
- 一九三六 (1936) 第一次大戦終結
- 一九三七 (1937) 第一次大戦終結
- 一九三八 (1938) 第一次大戦終結
- 一九三九 (1939) 第一次大戦終結
- 一九四〇 (1940) 第一次大戦終結
- 一九四一 (1941) 第一次大戦終結
- 一九四二 (1942) 第一次大戦終結
- 一九四三 (1943) 第一次大戦終結
- 一九四四 (1944) 第一次大戦終結
- 一九四五 (1945) 第一次大戦終結
- 一九四六 (1946) 第一次大戦終結
- 一九四七 (1947) 第一次大戦終結
- 一九四八 (1948) 第一次大戦終結
- 一九四九 (1949) 第一次大戦終結
- 一九五〇 (1950) 第一次大戦終結
- 一九五一 (1951) 第一次大戦終結
- 一九五二 (1952) 第一次大戦終結
- 一九五三 (1953) 第一次大戦終結
- 一九五四 (1954) 第一次大戦終結
- 一九五五 (1955) 第一次大戦終結
- 一九五六 (1956) 第一次大戦終結
- 一九五七 (1957) 第一次大戦終結
- 一九五八 (1958) 第一次大戦終結
- 一九五九 (1959) 第一次大戦終結
- 一九六〇 (1960) 第一次大戦終結
- 一九六一 (1961) 第一次大戦終結
- 一九六二 (1962) 第一次大戦終結
- 一九六三 (1963) 第一次大戦終結
- 一九六四 (1964) 第一次大戦終結
- 一九六五 (1965) 第一次大戦終結
- 一九六六 (1966) 第一次大戦終結
- 一九六七 (1967) 第一次大戦終結
- 一九六八 (1968) 第一次大戦終結
- 一九六九 (1969) 第一次大戦終結
- 一九七〇 (1970) 第一次大戦終結
- 一九七一 (1971) 第一次大戦終結
- 一九七二 (1972) 第一次大戦終結
- 一九七三 (1973) 第一次大戦終結
- 一九七四 (1974) 第一次大戦終結
- 一九七五 (1975) 第一次大戦終結
- 一九七六 (1976) 第一次大戦終結
- 一九七七 (1977) 第一次大戦終結
- 一九七八 (1978) 第一次大戦終結
- 一九七九 (1979) 第一次大戦終結
- 一九八〇 (1980) 第一次大戦終結
- 一九八一 (1981) 第一次大戦終結
- 一九八二 (1982) 第一次大戦終結
- 一九八三 (1983) 第一次大戦終結
- 一九八四 (1984) 第一次大戦終結
- 一九八五 (1985) 第一次大戦終結
- 一九八六 (1986) 第一次大戦終結
- 一九八七 (1987) 第一次大戦終結
- 一九八八 (1988) 第一次大戦終結
- 一九八九 (1989) 第一次大戦終結
- 一九九〇 (1990) 第一次大戦終結
- 一九九一 (1991) 第一次大戦終結
- 一九九二 (1992) 第一次大戦終結
- 一九九三 (1993) 第一次大戦終結
- 一九九四 (1994) 第一次大戦終結
- 一九九五 (1995) 第一次大戦終結
- 一九九六 (1996) 第一次大戦終結
- 一九九七 (1997) 第一次大戦終結
- 一九九八 (1998) 第一次大戦終結
- 一九九九 (1999) 第一次大戦終結
- 二〇〇〇 (2000) 第一次大戦終結
- 二〇〇一 (2001) 第一次大戦終結
- 二〇〇二 (2002) 第一次大戦終結
- 二〇〇三 (2003) 第一次大戦終結
- 二〇〇四 (2004) 第一次大戦終結
- 二〇〇五 (2005) 第一次大戦終結
- 二〇〇六 (2006) 第一次大戦終結
- 二〇〇七 (2007) 第一次大戦終結
- 二〇〇八 (2008) 第一次大戦終結
- 二〇〇九 (2009) 第一次大戦終結
- 二〇一〇 (2010) 第一次大戦終結
- 二〇一一 (2011) 第一次大戦終結
- 二〇一二 (2012) 第一次大戦終結
- 二〇一三 (2013) 第一次大戦終結
- 二〇一四 (2014) 第一次大戦終結
- 二〇一五 (2015) 第一次大戦終結
- 二〇一六 (2016) 第一次大戦終結
- 二〇一七 (2017) 第一次大戦終結
- 二〇一八 (2018) 第一次大戦終結
- 二〇一九 (2019) 第一次大戦終結
- 二〇二〇 (2020) 第一次大戦終結
- 二〇二一 (2021) 第一次大戦終結
- 二〇二二 (2022) 第一次大戦終結
- 二〇二三 (2023) 第一次大戦終結
- 二〇二四 (2024) 第一次大戦終結

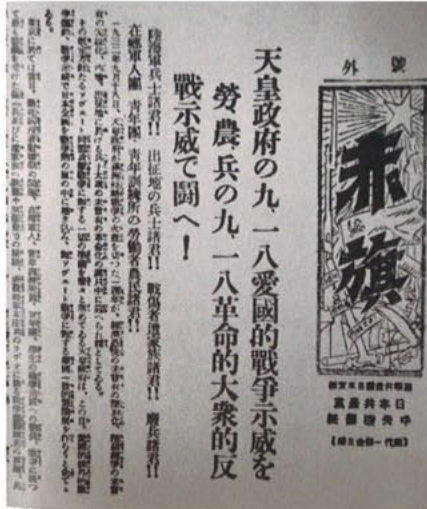
### 3. 戦争に反対する人びと

**治安維持法** 1925年3月、長いあいだの普選運動（普通選挙権獲得運動）がようやく実をむすんで、25歳以上の男子に選挙権をあたえる普通選挙法案も議会で成立しました。そして、おなじ月に治安維持法も議会で成立しています。この治安維持法は、資本主義と天皇制の廃止をめざすすべての団体や運動をきびしく取り締まることを目的にしていますが、1928年の改正などで、団体や運動だけでなく、個人の思想そのものの取り締まりにも大きな力をふるようになりました。満州事変がはじまると、社会民衆党などの無産政党（労働者や農民の利益を代表することを目的にした政党）の多くは軍部の行動を支持したため、非合法組織である日本共産党（1922年創立）とその影響下にある労働団体などが反戦運動の中心となりました。

**共産党の反戦運動** 共産党の機関紙『赤旗』は、満州事変がおきるまえの6～7月ごろから、中国への侵略戦争がはじまることを予期し、警戒をよびかけていましたが、満州事変がはじまると、積極的な反戦闘争をくりひろげました。特に兵士への働きかけを強めて、軍隊内で組織的な活動をおこなったことは、軍当局に大きな衝撃をあたえました。

しかし、共産党の運動方針にも一面的でいきすぎたところがあったとはいえ、当局によるはげしい弾圧のため、その影響力は、急速におとろえていきます。治安維持法による検挙者数は、1930年の6,124人に対して、1933年には14,622人にも達していて、この年が戦前最大の数字を記録しています。

**自由主義者** ただ、満州事変の段階では、自由主義者による戦争批判が、まだ健在でした。自由主義者とは、思想や言論の自由を擁護しつつ、国家による経済活動の規制には反対の立場をとる人びとのことをいいます。たとえば、中国との関係改善のため、満蒙（満州や内蒙古）における日本の権益の放棄を主張した経済評論家の\*石橋湛山は、満蒙放棄論にもとづく事変の平和的解決を主張しつづけていました。



反戦をうったえる日本共産党の「赤旗」号外。  
〔写真記録集日本共産党の60年〕から

1928年におこなわれた第1回目の普通選挙。  
〔目でみる戦争とくらし百科1 戦争への道〕から

軍隊のなかで戦争反対をよびかけた「兵士の友」。(『資料日本現代史1』から)



「満州出兵に反対せよ」とよびかけるピラ「無産青年号外」。  
〔写真記録集日本共産党の60年〕から

